namco®

GOD BLESS THE RING

エアガイツ

EHRGEIZ™

エアガイツ

取扱説明書

イラストと実際の製品とは多少異なる場合があります

⚠ 警告

- 本製品を安全にご使用していただくために、ご使用の前に必ず本取扱説明書およびご使用になる筐体の取扱説明書をよくお読みください。
- 本取扱説明書は、必要な方がすぐ見ることができるように大切に保管してください。

株式会社ナムコ

はじめに

このたびは、"エアガイツ"（以下本製品と呼びます）をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本取扱説明書では、次の説明をしています。

- 本製品の運営、設置、運搬・移動、保守、廃棄を安全に行う方法。
- 本製品の機能を十分に活かして正しく運営する方法。

本製品および本製品の修理に関してのお問い合わせ先

- 本製品および本製品の修理に関してのお問い合わせは、購入先もしくは(株)ナムコにお問い合わせください。(株)ナムコの連絡先は、本取扱説明書のＰ－２９に記載されています。

1．安全上の注意 ー安全に使用いただくために必ずお読みくださいー

所有者の方へ

・　本製品の所有者の方が、他の方に運営、設置、運搬・移動、保守、廃棄を委託する場合は、必ず事前に該当する項目をよくお読みいただき、注意事項をお守りくださるようにご指示ください。

1-1　危険の大きさの説明

本取扱説明書では、安全に係わる注意事項、物的損害をその危険の大きさの程度に応じて、次のように分類しております。

⚠ **警告**：その危険を回避できなかった場合に、死亡または重傷を負う可能性のあるもの

また、安全性に係らない機能上の注意は、下記の表示で表しております。

お願い　：製品の機能、保護に関する注意

1-2　技術者の定義

本取扱説明書は、お店の方々を対象に書かれておりますが、目次に“ー必ず技術者が行ってくださいー”と記載してある項目は技術者を対象に書かれておりますので、その作業は必ず技術者の方のみが行ってください。

技術者：　アミューズメント（AM）機器製造メーカーで機器の設計・製造・検査・メンテナンスサービスに携わる者、並びに工業高等学校卒業と同等以上の電気・電子・機械工学に関する専門知識を持ち、日常的にAM機器の保守管理（修理）に携わる者。

1-3　最初にお読みいただきたい安全上の注意

⚠ 警告

- 本製品を無断で改造しないでください。また、本取扱説明書にない作業を行わないでください。改造した場合、予期せぬ危険を生じることがあります。
- 本製品は日本国内仕様であり、外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、予期せぬ危険が生じることがありますので日本国内でのみ使用してください。
- 本製品を転売する際は、必ず本取扱説明書を本製品に添付してください。

お願い

- 本製品が正しく動作しない場合は、まず筐体の取扱説明書および本書をよくお読みになり、正しく設置、設定されていることをもう一度ご確認ください。
- どうしても正しく動作しない場合には、筐体の電源スイッチをＯＦＦにしてから、電源プラグをコンセントから外した後、購入先もしくは(株)ナムコまでご連絡ください。(株)ナムコの連絡先は本取扱説明書のＰ－２９に記載されています。

目　次

はじめに

1.安全上の注意　ー安全に使用いただくために必ずお読みくださいー ---- 1
1-1 危険の大きさの説明 ---- 1
1-2 技術者の定義 ---- 1
1-3 最初にお読みいただきたい安全上の注意 ---- 1

目　次 ---- 2
2.仕様 ---- 3
2-1 使用コントロールパネル ---- 3
2-2 使用モニター ---- 3
2-3 ＰＣボード ---- 4

3.梱包の確認 ---- 5

4.設置　ー必ず技術者が行ってくださいー ---- 6
4-1ＪＡＭＭＡ規格対応筐体への接続 ---- 6
4-1-1 コントロールパネルの接続 ---- 6
4-1-2 ＰＣボードの接続 ---- 7
4-1-3 スピーカーの接続 ---- 7
4-2ＪＡＭＭＡ　ＶＩＤＥＯ規格（ＪＶＳ）対応筐体への接続 ---- 8
4-2-1 コントロールパネルの接続 ---- 8
4-2-2 ＰＣボードの接続 ---- 8

5.輸送・運搬 ---- 11

6.運営 ---- 12
6-1 調整 ---- 12
6-2 テストモード ---- 13
6-2-1 ＤＩＳＰＬＡＹ　ＴＥＳＴ（ディスプレイテスト） ---- 14
6-2-2 ＳＷＩＴＣＨ　ＴＥＳＴ（スイッチテスト） ---- 18
6-2-3 ＳＯＵＮＤ　ＴＥＳＴ（サウンドテスト） ---- 18
6-2-4 ＪＶＳ　ＣＡＢＩＮＥＴ　ＯＰＴＩＯＮＳ（ＪＶＳキャビネットオプション） ---- 19
6-2-5 ＧＡＭＥ　ＯＰＴＩＯＮＳ（ゲームオプション） ---- 20
6-2-6 ＣＯＩＮ　ＯＰＴＩＯＮＳ（コインオプション） ---- 22
6-2-7 ＰＬＡＹ　ＤＡＴＡ（プレイデータ） ---- 23
6-2-8 ＤＡＴＡ　ＣＬＥＡＲ（データクリア） ---- 24
6-2-9 ＥＸＩＴ　＆　ＳＡＶＥ（テストモードの終了） ---- 24

7.保　守　ー必ず技術者が行ってくださいー ---- 25

8.廃棄 ---- 26

9.ＰＣボードエッジコネクター表 ---- 27

10.補修部品リスト ---- 28

11.修理案内 ---- 29

12.修理依頼書 ---- 30

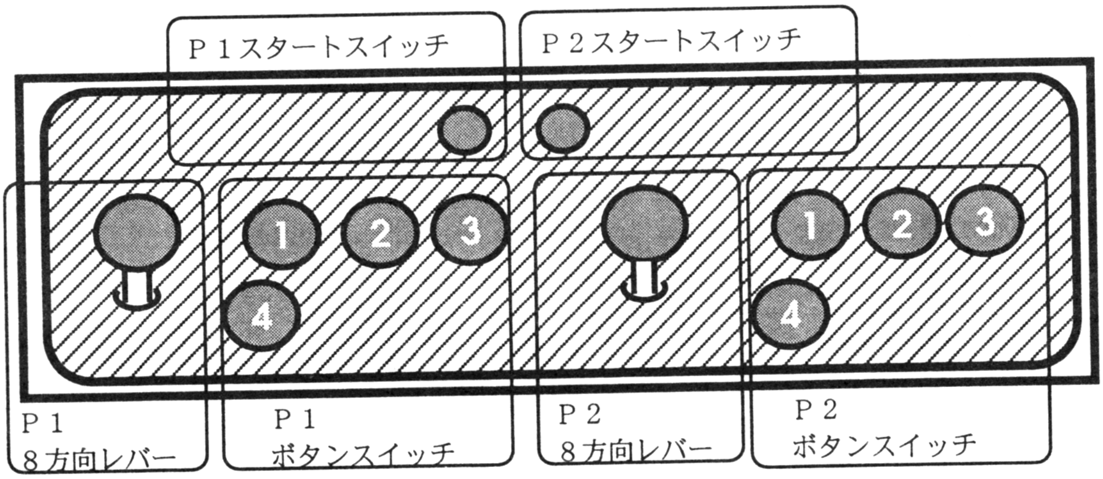
13.部品注文書 ---- 31

2．仕様

2-1　使用コントロールパネル

２人プレイ仕様

・８方向レバー　　　　１×２
・ボタンスイッチ　　　４×２
・スタートスイッチ　　１×２



2-2　使用モニター

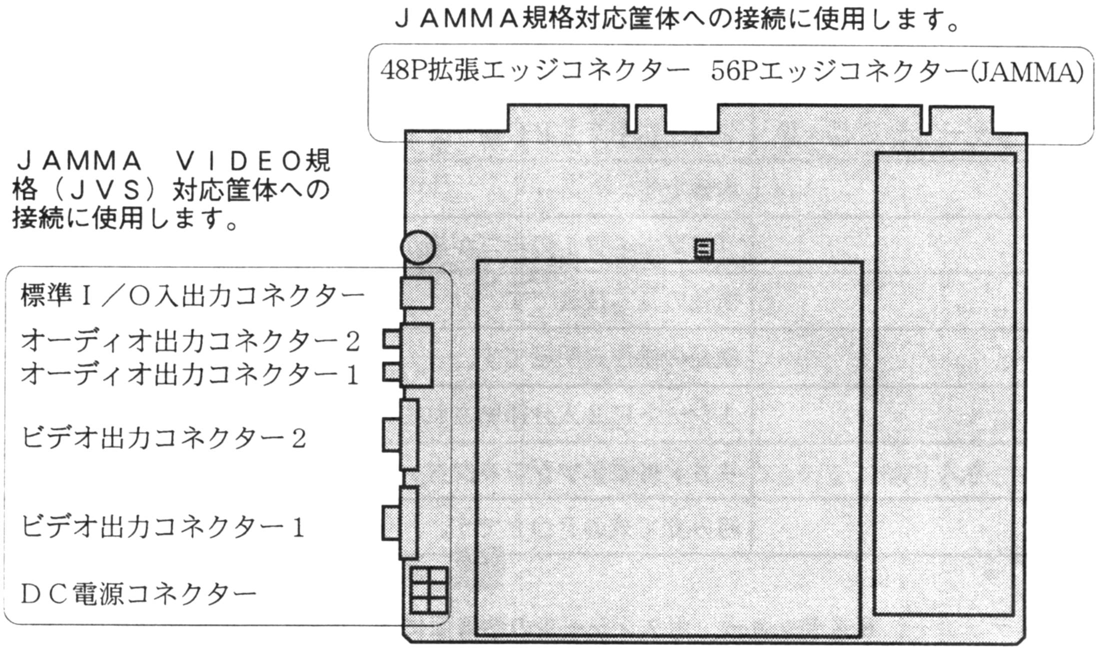
モニタの向き：横向き
走査帰線形式：インターレース
同期信号：コンポジット（複合）／セパレート（分離）切り替え可能*1
水平同期周波数：15.75kHz
垂直同期周波数：60.0Hz

*1 ＪＡＭＭＡ　ＶＩＤＥＯ規格（ＪＶＳ）対応筐体接続の場合のみ

2-3 PCボード

ＪＡＭＭＡ規格、ＪＡＭＭＡ　ＶＩＤＥＯ規格（ＪＶＳ）いずれにも対応。

サイズ：２６０×２３０〔㎜〕（突起物含まず）
電源［ＪＡＭＭＡ規格端子接続時］：＋５Ｖ±５％（２．５Ａ以上），＋１２Ｖ±５％（２．０Ａ以上）
電源［ＪＡＭＭＡ　ＶＩＤＥＯ規格（ＪＶＳ）端子接続時］：＋５Ｖ±５％（２．５Ａ以上）



３．梱包の確認

本製品は出荷時に、以下の梱包品で構成されています。

お願い

- 下記の梱包内容がそろっていることを必ず確認してください。
- 欠品があるときは購入先、もしくは（株）ナムコまでご連絡ください。（株）ナムコの連絡先は、Ｐ－２９に記載されております。

名　　称	内　　　容	数量
「エアガイツ」ゲームＰＣボード	システム１２　ＰＣボードです。	1
取扱説明書 *2	本書です。	1
タイトル紙 *2	「エアガイツ」のロゴが描かれています。	2
Ａステッカー *1 *2	横長の基本技表です。	2
Ｂステッカー *1 *2	横長の操作説明紙です。	2
ボタンシール *1 *2	１シートに２人分印刷されています。	1
拡張エッジハーネス *2	４８Ｐ拡張エッジコネクターに配線を施したものです。	1
ＰＯＰ	組み立て式のＰＯＰです。	1

*1　Ａステッカー，Ｂステッカー，ボタンシールの粘着面には、はがしても跡が残りにくい「剥離（はくり）タイプ」の粘着剤を使用しています。

*2　補修部品として取り扱っております（Ｐ－２８「10. 補修部品リスト」参照）。

・　本製品はＪＡＭＭＡ規格、およびＪＡＭＭＡ　ＶＩＤＥＯ規格（ＪＶＳ）のいずれにも対応しています。ＰＣボードをＪＡＭＭＡ　ＶＩＤＥＯ規格（ＪＶＳ）対応の筐体に接続する場合、拡張エッジハーネスは必要ありません。
（各規格の接続端子については、Ｐ－４「2-3　ＰＣボード」参照）

4. 設置 ー必ず技術者が行ってくださいー

お願い

- 本製品はＪＡＭＭＡ規格およびＪＡＭＭＡ　ＶＩＤＥＯ規格（ＪＶＳ）のいずれにも対応しています。ご使用になる筐体の取扱説明書をよくお読みになり、筐体の規格をご確認の上、筐体の規格に合った項目をお読み下さい。
- ＪＡＭＭＡ規格対応筐体に関する項目にはJS、ＪＡＭＭＡ　ＶＩＤＥＯ規格（ＪＶＳ）対応筐体に関する項目にはJVSマークをつけてあります。
- 本製品が正しく動作しない場合は、まず筐体の取扱説明書および本書をよくお読みになり正しく設置、設定されていることをもう一度ご確認ください。
- どうしても正しく動作しない場合には、筐体の電源スイッチをＯＦＦにしてから、電源プラグをコンセントから外した後、購入先もしくは(株)ナムコまでご連絡ください。(株)ナムコの連絡先は本取扱説明書のＰ－２９に記載されています。

4-1　ＪＡＭＭＡ規格対応筐体への接続 JS

お願い

- コインカウンターの電源電圧には＋１２Ｖまたは＋５Ｖのものをご使用ください。

4-1-1　コントロールパネルの接続 JS

Ｐ－２７「9. ＰＣボードエッジコネクター表」を参考にして、ＪＡＭＭＡエッジコネクターおよび同梱の拡張エッジハーネス（４８Ｐ拡張エッジコネクターに配線を施したもの）をコントロールパネルの該当する各スイッチへに接続してください.

お願い

- ＪＡＭＭＡエッジコネクターには必ずＪＡＭＭＡ規格適合品および指定品をご使用ください。
- ４８Ｐ拡張エッジコネクターには必ず当社指定品（ＤＤＫ製２２５Ｄ－１００２４Ｃ２－２３１２）をご使用ください。
- Ｐ－２７「9. ＰＣボードエッジコネクター表」の空欄には何も接続しないでください。
- エッジコネクターの各スイッチ・レバー入力は、マイクロスイッチなどのＮ.Ｏ.端子に接続してください。
- 配線を接続したマイクロスイッチなどは、ＣＯＭ端子を必ずエッジコネクターのＧＮＤと接続してください。

4-1-2　ＰＣボードの接続　JS

警告

●感電の恐れがありますので、ＰＣボードの取り付け、取り外しの際には、必ずご使用になる筐体の電源スイッチをＯＦＦにしてから行ってください。
●ＰＣボードの電源には＋５Ｖ（２．５Ａ以上）、＋１２Ｖ（２．０Ａ以上）のものを必ず正しく接続してください。誤った接続は火災関連事故、および故障の原因となります。
●電圧は、それぞれ±５％の範囲内でご使用ください。この範囲を越えてのご使用は火災関連事故、および故障の原因となります。

ＰＣボードを筐体にセットし、ＪＡＭＭＡエッジコネクターおよび４８Ｐ拡張エッジコネクターを正しい向きに接続してください。

4-1-3　スピーカーの接続　JS

Ｐ－２７「9. ＰＣボードエッジコネクター表」を参考にして、ＪＡＭＭＡエッジコネクターのスピーカー端子を左（Ｌ）側スピーカーへ接続し、拡張エッジハーネス（４８Ｐ拡張エッジコネクターに配線を施したもの）のスピーカー(R)端子を右（Ｒ）側スピーカーへ接続してください。

お願い

● モノラル仕様の筐体でステレオ仕様のまま使用すると、左側の音しか出力されません。本製品のサウンドは、出荷時ステレオ仕様になっていますので、ご使用筐体がモノラルの時は、テストモード（Ｐ－１３「6-2 テストモード」参照）にて「ＭＯＮＡＵＲＡＬ」に切り換えてください。
● ４８Ｐ拡張エッジコネクターには必ず当社指定品「ＤＤＫ製２２５Ｄ－１００２４Ｃ２－２３１２（部品番号３０５－０３０）」をご使用ください。

4-2　ＪＡＭＭＡ　ＶＩＤＥＯ規格（ＪＶＳ）対応筐体への接続　JVS

4-2-1　コントロールパネルの接続　JVS

ご使用になる筐体の取扱説明書をよくお読みの上、本製品に適したコントロールパネル（Ｐ－３「2-1 使用コントロールパネル」参照）を筐体に接続してください。

4-2-2　ＰＣボードの接続　JVS

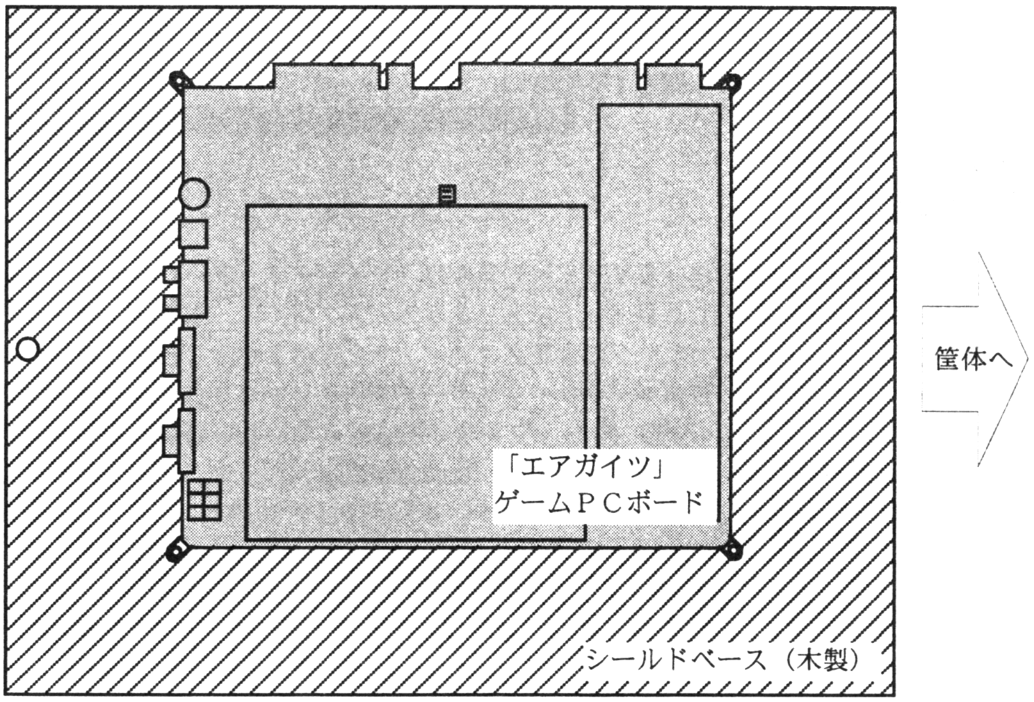
⚠ 警告

●感電の恐れがありますので、ＰＣボードの取り付け、取り外しの際には、必ずご使用になる筐体の電源スイッチをＯＦＦにしてから行ってください。
●ＰＣボードの電源には＋５Ｖ（２．５Ａ以上）のものを必ず正しく接続してください。誤った接続は火災関連事故、および故障の原因となります。
●電圧は、それぞれ±５％の範囲内でご使用ください。この範囲を越えてのご使用は火災関連事故、および故障の原因となります。

ご使用になる筐体の取扱説明書をよくお読みの上、以下の手順に従ってＰＣボードを接続してください（筐体に(株)ナムコ製「ＣＹＢＥＲＬＥＡＤ（サイバーリード）」をご使用の場合は、「ＣＹＢＥＲＬＥＡＤ」取扱説明書「8-1-3 ＰＣボードの交換」参照）。

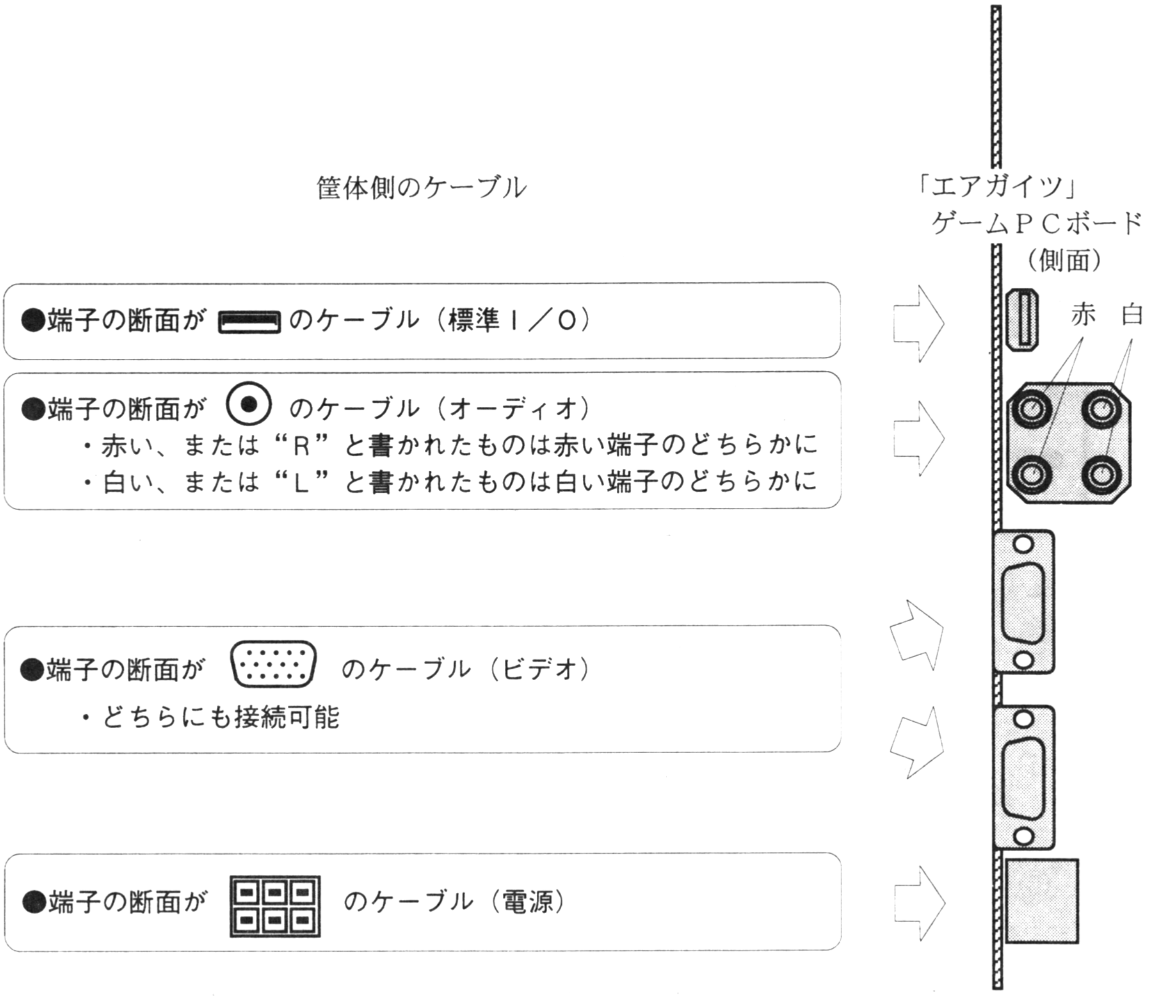
(1)　筐体のＰＣボード格納部を開き、すでに他のＰＣボードが接続されている場合にはそれを取り外してください。

(2)　筐体のＰＣボード格納部に本製品のＰＣボードを、ケーブルを接続しやすいように正しく取り付けてください。（下図は(株)ナムコ製筐体「ＣＹＢＥＲＬＥＡＤ」使用の場合）



(3) 筐体側のケーブルを、ＰＣボード上の該当するコネクターに正しく接続してください。

（下図参照）

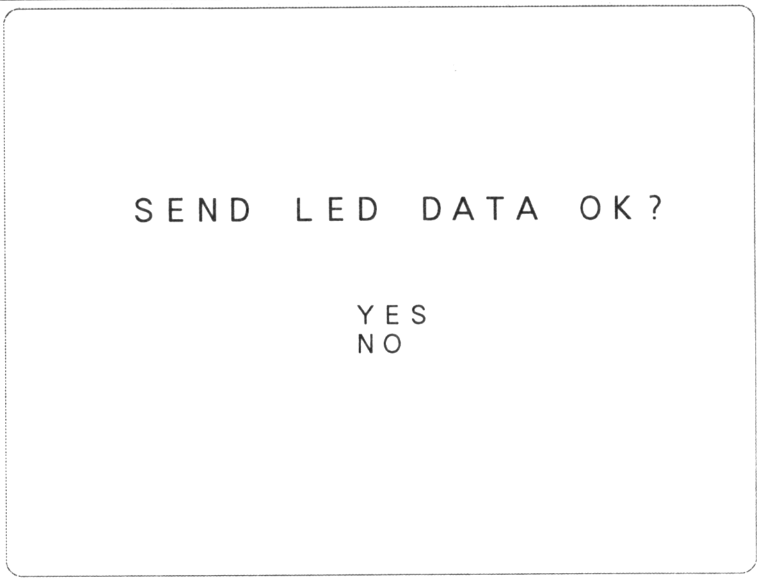


(4) 筐体のＰＣボード格納部を閉じてください。

お願い

● 本製品は(株)ナムコ製筐体「ＣＹＢＥＲＬＥＡＤ（サイバーリード）」と併せてご使用になった場合に限り、筐体上部のＬＥＤドットマトリクスディスプレイに、本製品のゲーム内容と連動した本製品オリジナルのメッセージおよびグラフィックを表示させることが可能となっていますがそのためにはあらかじめ筐体へグラフィックデータを転送しておく必要があります。

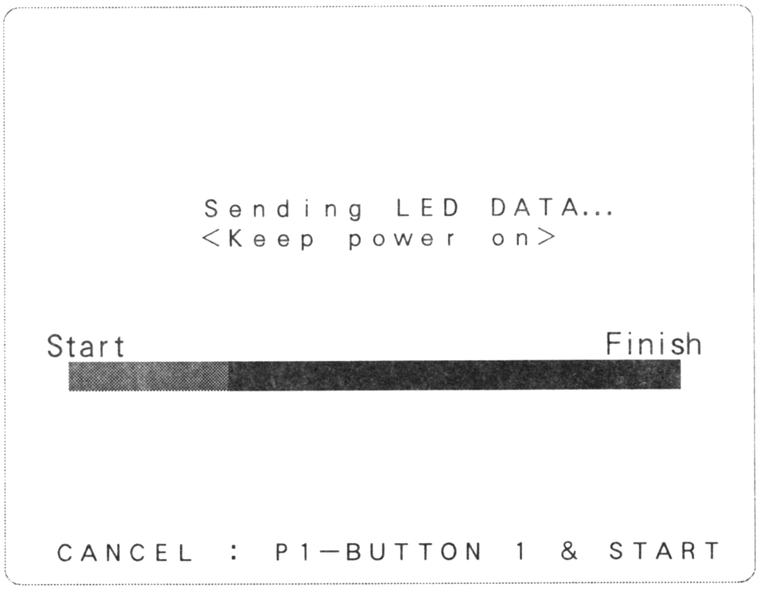
筐体へ本製品オリジナルのグラフィックデータが転送されていない場合、筐体の電源投入時、ゲーム画面が表示される前に、次ページのような画面が表示されます。（すでにデータが転送済みの場合には表示されません。すぐにゲームモードへ移行します。）



Ｐ１側８方向レバーの上下で「ＹＥＳ」もしくは「ＮＯ」を選び、Ｐ１ボタンスイッチ１で決定してください。なお、Ｐ１ボタンスイッチ１を押さなくても、約１０秒経過すると自動的に決定されます。いずれも、赤く表示された項目が選ばれたことになります。

「ＮＯ」で決定すると転送は行われず、次回の電源投入時に再び上のような画面が表示されます。

「ＹＥＳ」で決定すると、次のような画面が表示され、データ転送が行われます。



転送作業の進行状況表示（右端まで進むと完了）

データ転送を中断する方法表示

データ転送が完了すると、通常のゲームモードに移行します。ＬＥＤドットマトリクスディスプレイには本製品オリジナル表示が現れます。以後、筐体内のＬＥＤ表示データを初期化する（「ＣＹＢＥＲＬＥＡＤ」取扱説明書「6-1-3 ディスプレイ表示内容の説明と変更の仕方」(4)参照）、もしくは別製品のデータ転送を行わない限り、データを再転送する必要はありません。

データ転送作業中、Ｐ１ボタンスイッチ１とＰ１スタートスイッチを同時に押すと、データ転送を中止し、通常のゲームモードに移行します。この場合、ＬＥＤドットマトリクスディスプレイに本製品オリジナル表示をさせるためには、次回の電源投入時にデータ転送をやり直す必要があります。

なお、データ転送には約８分程かかります。

5．輸送・運搬

譲渡、転売、また修理依頼などの理由でＰＣボードを輸送するときには、スポンジやエアキャップなどで包み、ダンボール箱に入れて直接外力がかからないようにしてください。

6．運営

お願い

● 本製品が正しく動作しない場合は、まず筐体の取扱説明書および本書をよくお読みになり正しく設置、設定されていることをもう一度ご確認ください。
● どうしても正しく動作しない場合には、筐体の電源スイッチをＯＦＦにしてから、電源プラグをコンセントから外した後、購入先もしくは(株)ナムコまでご連絡ください。(株)ナムコの連絡先は本取扱説明書のＰ－２９に記載されています。

6-1 調整

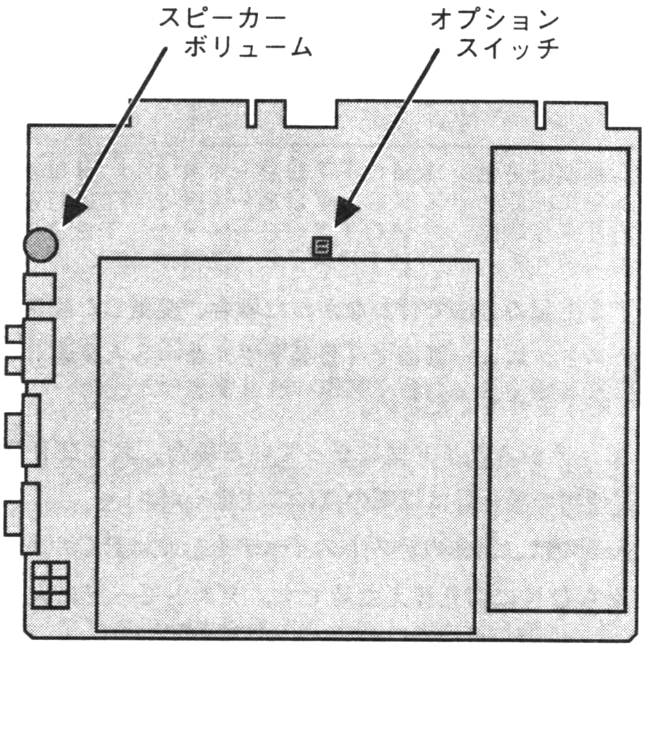
ＰＣボード上にある調整用スイッチは以下の通りです。

(1) オプションスイッチ
２個で１組となったスイッチです。
１番を“ＯＮ”にすると、テストモードになります。２番は使用しません。
通常はすべて“ＯＦＦ”にしてください。

(2) スピーカーボリューム
右へ回すとスピーカーの音量が大きくなり、左へ回すと小さくなります。

お願い

● ＪＡＭＭＡ ＶＩＤＥＯ規格（ＪＶＳ）対応の筐体でご使用の場合、スピーカーボリュームでの音量調整はできません。ご使用になる筐体の取扱説明書をよくお読みの上、筐体側で音量設定を行ってください。



6–2　テストモード

ゲーム画面表示中にテストスイッチを“ＯＮ”にするとテストモードに入り、テストメニュー画面が表示されます。

テストスイッチには筐体付属のもの（Ｐ－２７「9.ＰＣボードエッジコネクター表」を参照の上、接続してください）、またはＰＣボード上のオプションスイッチをご使用ください（Ｐ－１２「6-1　調整」参照）。

Ｐ１側８方向レバーの上下で表示させたいテスト画面の項目（赤く表示されます）を選び、Ｐ１ボタンスイッチ１を押すと選んだテスト画面が表示されます。

お願い

- 「ＪＶＳ　ＣＡＢＩＮＥＴ　ＯＰＴＩＯＮＳ」は、ＰＣボードをＪＡＭＭＡエッジコネクターから接続している場合には選択できません。ＰＣボードをＪＡＭＭＡ　ＶＩＤＥＯ規格（ＪＶＳ）コネクターから接続した場合のみ、選択可能となりますのでご注意ください。

テストモードを終了する時は、必ずテストメニュー画面から「ＥＸＩＴ　＆　ＳＡＶＥ」を選び、Ｐ１ボタンスイッチ１を押して終了してください。

DISPLAY TEST	ディスプレイテスト　……	(6–2–1)
SWITCH TEST	スイッチテスト　……	(6–2–2)
SOUND TEST	サウンドテスト　……	(6–2–3)
JVS CABINET OPTIONS	ＪＶＳキャビネットオプション	(6–2–4)
GAME OPTIONS	ゲームオプション　……	(6–2–5)
COIN OPTIONS	コインオプション　……	(6–2–6)
PLAY DATA	プレイデータを見る　……	(6–2–7)
DATA CLEAR	データクリア　……	(6–2–8)
EXIT & SAVE	テストモードの終了　……	(6–2–9)

お願い

- テストモード終了を上記の方法で行わなかった場合、変更した設定が正しく反映されないことがあります。必ずテストメニュー画面で「ＥＸＩＴ　＆　ＳＡＶＥ」を選んだ後に、Ｐ１ボタンスイッチ１を押して終了させてください。
- 筐体のテストスイッチがスライド型になっている場合、およびＰＣボード上のオプションスイッチ（１番）をご使用の場合には以下の点にご注意ください。

・　テストモードに入るのは、筐体のテストスイッチもしくはＰＣボード上のオプションスイッチ（１番）をＯＦＦからＯＮに切り替えた時です。テストモードに入る前からスイッチがＯＮになっていた場合は、一旦ＯＦＦに戻してから再びＯＮにしてください。

・　テストスイッチをＯＦＦに戻してもテストモードは終了しません。テストメニュー画面で「ＥＸＩＴ　＆　ＳＡＶＥ」を選んだ後にＰ１ボタンスイッチ１を押して終了させてください。

6-2-1 DISPLAY TEST（ディスプレイテスト）

画面表示のテスト、および設定を行います。

ＤＩＳＰＬＡＹ　ＴＥＳＴには１種類の共通表示と３種類のテストパターンがあります。

(1) COLOR EDIT（カラーエディット）
　ＰＣボードから出力される映像信号の明暗や色調のバランス調整を行います。

(2) DIAGONAL（ダイアゴナル）
　インターレースモードでの表示確認に使用します。

(3) COLOR BAR（カラーバー）
　明暗や色調のバランス確認および調整に使用します。

(4) CONVERGENCE（コンバージェンス）
　表示サイズ、表示位置、縦横比、ゆがみの確認および調整に使用します。

(1)が共通表示です。(2)～(4)の画面に重なるように表示されています。Ｐ１ボタンスイッチ３を押すことで表示、非表示を操作することができます。

(2)～(4)がテスト表示です。ＤＩＳＰＬＡＹ　ＴＥＳＴに入った直後は(2)が表示されますが、Ｐ１ボタンスイッチ１を押すことで(2)→(3)→(4)→(2)……の順に切り替えることができます。

ＤＩＳＰＬＡＹ　ＴＥＳＴを終了し、テストメニュー画面に戻りたい時は、Ｐ１スタートスイッチを押してください。

(1) COLOR EDIT（カラーエディット）

ＰＣボードから出力される映像信号の明暗や色調のバランス調整を行います。

画面表示		説明
Interlace		モニタの走査帰線形式
Contrast :		全体のコントラスト
Bright R :		明るさ（赤）
Bright G :		明るさ（緑）
Bright B :		明るさ（青）
PREVIOUS VALUE	:P1−BUTTON4	値を初期値に戻す方法表示
EXIT COLOR EDIT	:P1−BUTTON3	カラーエディットを終了する方法表示
NEXT COLOR TEST	:P1−BUTTON1	次のテストパターンに進む方法表示
EXIT	:P1−START	テストメニュー画面に戻る方法表示

テストパターンに重ねて上図の表示が現れます。

Ｐ１側８方向レバーの上下で変更したい項目を選び、Ｐ１側８方向レバーの左右で設定を変更できます。

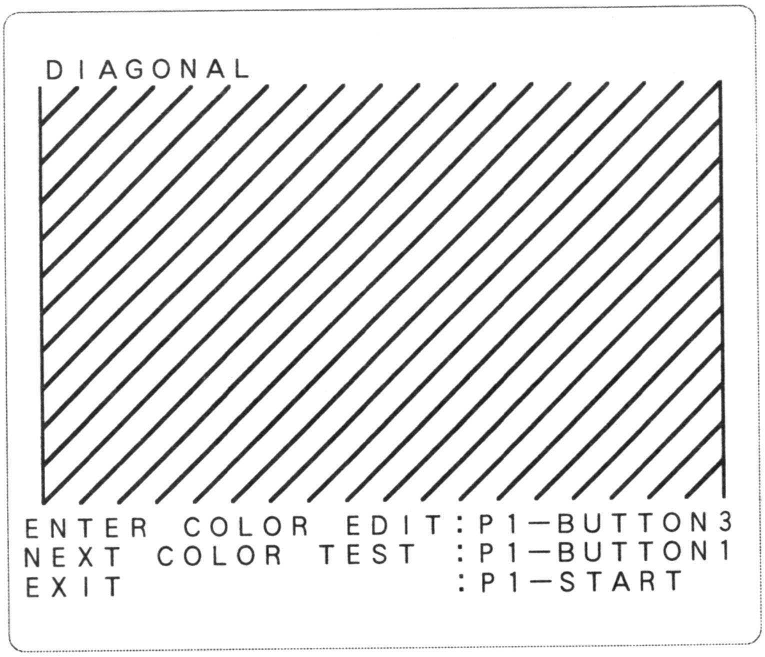
Ｐ１ボタンスイッチ４を押すと、カラーエディットで今回変更した内容が全て破棄されます。

Ｐ１ボタンスイッチ３を押すと、カラーエディットを中断し、設定項目の表示がなくなります。再び設定項目を表示してカラーエディットを行う時は、もう一度Ｐ１ボタンスイッチ３を押してください。

ＤＩＳＰＬＡＹ　ＴＥＳＴ全体を終了しテストメニュー画面に戻りたい時は、Ｐ１スタートスイッチを押してください。

(2) DIAGONAL（ダイアゴナル）

インターレースモードでの表示確認に使用します。*1



カラーエディットモードに入る方法表示
次のテストパターンに進む方法表示
テストメニュー画面に戻る方法表示

画面に斜線パターンが表示されます。

Ｐ１ボタンスイッチ２を押すことで、斜線パターンの色を白→青→赤→紫→緑→水色→黄→黒→白……の順に切り替えることができます。

Ｐ１ボタンスイッチ１を押すと、次のテストパターン（ＣＯＬＯＲ　ＢＡＲ）に切り替えることができます。

Ｐ１ボタンスイッチ３を押すと、カラーエディット表示の表示非表示を操作することができます。（本項内「(1) ＣＯＬＯＲ　ＥＤＩＴ（カラーエディット）」参照）

ＤＩＳＰＬＡＹ　ＴＥＳＴを終了し、テストメニュー画面に戻りたい時は、Ｐ１スタートスイッチを押してください。

お願い

● このテストパターンは主に、インターレースモード*1での画面表示を確認するために使用します。インターレースモードではノンインターレースモード*2に比べて精密な画像を表示できますが、その性質上、ご使用のモニターによっては正しく画面を表示できない場合があります。インターレースモードで上図の画面が正しく表示されない（斜線がばらつく、画面全体が激しくちらつくなどの現象が見られる）時には、カラーエディット（本項内「(1) ＣＯＬＯＲ　ＥＤＩＴ（カラーエディット）」参照）で“Ｉｎｔｅｒｌａｃｅ”となっている項目を“Ｎｏｎ　Ｉｎｔｅｒｌａｃｅ”に変更してご使用ください。

*1　<u>インターレースモード</u>

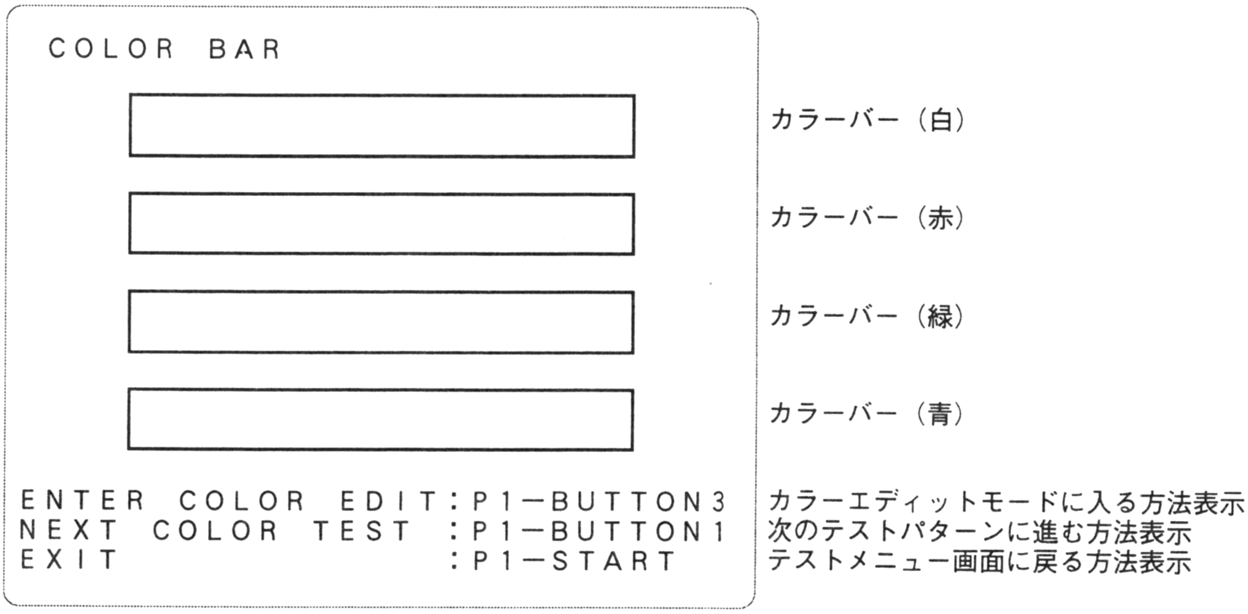
２回の画面表示に１回、わざと１ラインの半分だけ垂直方向に表示位置をずらすことによって、水平／垂直周波数を変更せずに垂直解像度を２倍にできる表示モード。ノンインターレースモードに比べ、細部の精密な表示、曲線や直線のなめらかな表示が可能。（(株)ナムコ製筐体「ＣＹＢＥＲＬＥＡＤ（サイバーリード）」では、インターレースモードを標準設定として使用できます。）

*2　<u>ノンインターレースモード</u>

「インターレースモード」に対し、毎回の画面表示を固定した位置に行う表示モード。

(3) COLOR　BAR（カラーバー）

明暗や色調のバランス確認および調整に使用します。



明るさの階調をつけたカラーバーが表示されます。

Ｐ１ボタンスイッチ２を押すことで、階調の段階を32→16→８→４→２→32……の順に切り替えることができます。

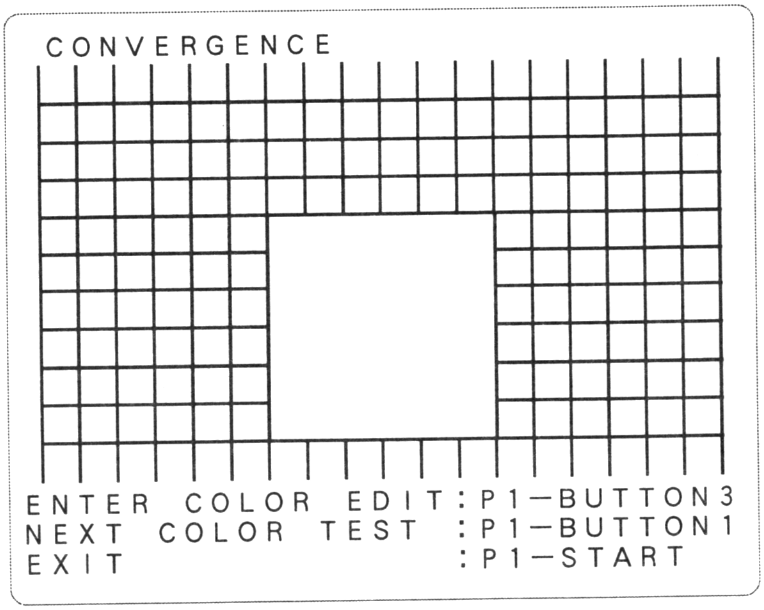
Ｐ１ボタンスイッチ１を押すと、次のテストパターン（ＣＯＮＶＥＲＧＥＮＣＥ）に切り替えることができます。

Ｐ１ボタンスイッチ３を押すと、カラーエディット表示の表示非表示を操作することができます。（本項内「(1) ＣＯＬＯＲ　ＥＤＩＴ（カラーエディット）」参照）

ＤＩＳＰＬＡＹ　ＴＥＳＴを終了し、テストメニュー画面に戻りたい時は、Ｐ１スタートスイッチを押してください。

(4) ＣＯＮＶＥＲＧＥＮＣＥ（コンバージェンス）

表示サイズ、表示位置、縦横比、ゆがみの確認および調整に使用します。



クロスハッチパターン

カラーエディットモードに入る方法表示
次のテストパターンに進む方法表示
テストメニュー画面に戻る方法表示

画面に「クロスハッチパターン」と呼ばれる格子模様が表示されます。

Ｐ１ボタンスイッチ２を押すことで、クロスハッチパターンの色を白→青→赤→紫→緑→水色→黄→黒→白……の順に切り替えることができます。

Ｐ１ボタンスイッチ１を押すと、次のテストパターン（ＤＩＡＧＯＮＡＬ）に切り替えることができます。

Ｐ１ボタンスイッチ３を押すと、カラーエディット表示の表示非表示を操作することができます。（本項内「(1) ＣＯＬＯＲ　ＥＤＩＴ（カラーエディット）」参照）

ＤＩＳＰＬＡＹ　ＴＥＳＴを終了し、テストメニュー画面に戻りたい時は、Ｐ１スタートスイッチを押してください。

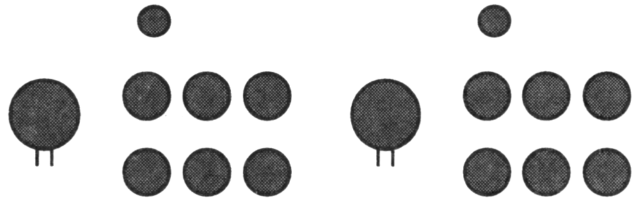
6-2-2 SWITCH TEST（スイッチテスト）

コントロールパネルのボタンなど、ＰＣボードに接続されたスイッチのテストを行います。

テストメニュー画面に戻るには、Ｐ１ボタンスイッチ３，４を２つ同時に押してください。

SWITCH TEST

1P：0000　　　　2P：0000



SERVICE :OFF　　COIN 1: 0
　　　　　　　　COIN 2: 0

TEST SW :OFF
DIP SW1 :OFF
DIP SW2 :OFF

EXIT：P1ーBUTTON3&4

（入力に合わせて表示が変化します）

テストメニュー画面に戻る方法表示

6-2-3 SOUND TEST（サウンドテスト）

サウンド出力のテスト、およびスピーカーの設定（モノラル／ステレオ）を行います。

Ｐ１側８方向レバーの左右でサウンド番号を変更します。

Ｐ１ボタンスイッチ１で、表示されている番号のサウンドを再生します。

Ｐ１ボタンスイッチ２でステレオ／モノラルの切り替えを行います。

テストメニュー画面に戻るには、Ｐ１スタートスイッチを押してください。

画面表示	説明
SOUND TEST	
SOUND: [000]	サウンド番号
STATUS:0000	サウンド出力の状態
SPEAKER OUT: STEREO	現在のステレオ／モノラル設定状態
SOUND SELECT :P1ーLEFT or RIGHT	サウンド番号選択方法表示
SOUND PLAY :P1ーBUTTON1	サウンドの再生方法表示
SET “MONAURAL” :P1ーBUTTON2	ステレオ／モノラルの変更方法表示
EXIT :P1ーSTART	テストメニュー画面に戻る方法表示

6-2-4 ＪＶＳ　ＣＡＢＩＮＥＴ　ＯＰＴＩＯＮＳ（ＪＶＳキャビネットオプション）

ＪＡＭＭＡ ＶＩＤＥＯ規格（ＪＶＳ）対応筐体の表示とＶＩＤＥＯ ＳＹＮＣの設定を行います。

ＪＶＳ ＣＡＢＩＮＥＴ ＯＰＴＩＯＮＳ
<ＤＥＦＡＵＬＴＳ ＩＮ ＧＲＥＥＮ>

ＶＩＤＥＯ ＳＹＮＣ： Ｃｏｍｐｏｓｉｔｅ — (a)

ＪＡＭＭＡ ＶＩＤＥＯ ＳＴＡＮＤＡＲＤ

［ ＳＴＥＰ １ ］

Main

I/O 1

I/O 2

ＳＥＬＥＣＴ：Ｐ１－ＬＥＦＴ or ＲＩＧＨＴ
ＥＸＩＴ　：Ｐ１－ＳＴＡＲＴ

ＪＡＭＭＡ ＶＩＤＥＯ規格（ＪＶＳ）に関する表示

お願い

● ＰＣボードのＪＡＭＭＡエッジコネクターから筐体に接続している場合、この項目は使用されませんのでご注意ください。

Ｐ１側８方向レバーの左右で設定を変更します。
設定を終了し、テストメニュー画面に戻りたい時は、Ｐ１スタートスイッチを押してください。

(a) ＶＩＤＥＯ　ＳＹＮＣ（ビデオ出力の同期信号出力形式）

Composite(複合同期)	Separate(垂直同期と水平同期)

↑太枠は初期値です

お願い

● ＶＩＤＥＯ　ＳＹＮＣを“Separate”に設定すると、画像が“Composite”に比べて鮮明になります。

● (株)ナムコ製筐体「ＣＹＢＥＲＬＥＡＤ（サイバーリード）」でのご使用において、背面のライン出力映像端子（「ＣＹＢＥＲＬＥＡＤ」取扱説明書「4-4 外部入出力端子の説明」参照）に機器を接続する場合には、ＶＩＤＥＯ　ＳＹＮＣを“Composite”に設定してください。

6-2-5 GAME OPTIONS（ゲームオプション）

ゲームの難易度など、ゲーム内容に関わる設定を行います。

```
              GAME OPTIONS
          <DEFAULTS IN GREEN>

(a) DIFFICULTY LEVEL: MEDIUM
(b) FIGHT COUNT <1P GAME>: 2
(c) FIGHT COUNT <VS GAME>: 2
(d) LIFE BAR <1P GAME>: -1
(e) LIFE BAR <VS GAME>: -1
(f) SET TIME: 45 SEC.
(g) STAGE SELECT: YES
(h) MUSIC IN ATTRACT: YES
(i) EVENT MODE: NO
(j) HIT COLOR: RED
(k) SELECT TIME: 20 SEC.


    SELECT  :P1-LEFT or LIGHT
    EXIT    :P1-START
```

Ｐ１側８方向レバーの上下で設定変更したい項目を選び、左右で設定を変更します。
設定を終了し、テストメニュー画面に戻りたい時は、Ｐ１スタートスイッチを押してください。

(a) DIFFICULTY LEVEL（ゲーム難易度）

EASY	**MEDIUM**	HARD	VERY HARD	ULTRA HARD

↑太枠は初期値です（以下同様）

(b) FIGHT COUNT ＜1P GAME＞（１人プレイ時、勝利に必要なラウンド数）

1	**2**	3	4	5

(c) FIGHT COUNT ＜VS GAME＞（対戦プレイ時、勝利に必要なラウンド数）

1	**2**	3	4	5

(d) LIFE BAR ＜1P GAME＞（１人プレイ時の体力ゲージ）

−2	**−1**	NORMAL	+1	+2

(e) LIFE BAR ＜VS GAME＞（対戦プレイ時の体力ゲージ）

−2	**−1**	NORMAL	+1	+2

(f) SET TIME（１ラウンドの時間〔秒〕）

20SEC.	30SEC.	**45SEC.**	60SEC.	99SEC.

(g) STAGE SELECT（対戦プレイ時のステージセレクト）

YES(可)	NO(不可)

(h) MUSIC IN ATTRACT（アトラクトプレイ時のサウンド）

YES(あり)	NO(なし)

(i) EVENT MODE（対戦プレイ終了後の処理）

YES(両者ゲームオーバー)	NO(勝者は1人プレイを継続)

(j) HIT COLOR（打撃時の赤い映像効果）

RED(あり)	GREEN(他の色に変更)

(k) SELECT TIME（キャラクターセレクト、ステージセレクトの選択時間）

10SEC.	15SEC.	20SEC.	30SEC

6-2-6 COIN OPTIONS（コインオプション）

1プレイあたり必要なクレジット数など、プレイ料金に関わる設定を行います。

```
                COIN OPTIONS
            <DEFAULTS IN GREEN>

(a)    START COST:
        1 COIN TO START
(b)    CONTINUE COST:
        1 COIN TO CONTINUE
(c)    COIN CHUTE1 MECHANICAL VALUE:
        1 COIN COUNT AS 1 COIN
(d)    COIN CHUTE2 MECHANICAL VALUE:
        1 COIN COUNT AS 1 COIN
(e)    CREDIT MODE:
        COMMON
(f)    COIN COUNTER:
        1 COUNTER
(g)    FREE PLAY:
        NO

         SELECT：P1－LEFT or RIGHT
         EXIT  ：P1－START
```

Ｐ１側８方向レバーの上下で設定変更したい項目を選び、左右で設定を変更します。
設定を終了し、テストメニュー画面に戻りたい時は、Ｐ１スタートスイッチを押してください。

お願い

- (g)ＦＲＥＥ　ＰＬＡＹを“ＹＥＳ”に設定している場合、(a)～(f)の項目は変更できません。
- 本製品をＪＡＭＭＡ　ＶＩＤＥＯ規格（ＪＶＳ）対応筐体でご使用の場合、(e)および(f)の項目は、筐体の接続形式に適するよう、初期値として自動的に設定されます。この場合、(e)および(f)の項目は変更できませんのでご注意ください。

(a) START　COST（新規プレイ１回に必要なコインの数）

1	2	3	4	5	6	7	8	9	COIN(S) TO START

↑太枠は初期値です（以下同様）

(b) CONTINUE　COST（コンティニュー１回に必要なコインの数）

1	2	3	4	5	6	7	8	9	COIN(S) TO CONTINUE

お願い

- (b)ＣＯＮＴＩＮＵＥ　ＣＯＳＴを(a)ＳＴＡＲＴ　ＣＯＳＴより大きな値に設定することはできませんのでご注意ください。

(c) COIN CHUTE1 MECHANICAL VALUE
（コインスイッチ１が１回動作した時に加算されるコインの数）

1 COIN COUNT AS

1	2	3	4	5	6	7	8	9

COIN

(d) COIN CHUTE2 MECHANICAL VALUE
（コインスイッチ２が１回動作した時に加算されるコインの数）

1 COIN COUNT AS

1	2	3	4	5	6	7	8	9

COIN

(e) CREDIT MODE（クレジットの記憶）

COMMON	EACH ONE
（どのコインスイッチが動作しても、どのスタートスイッチを押しても、１つの共有クレジットから計算される）	（Ｐ１とＰ２で異なるクレジットを持ち、Ｐ１側にはコインスイッチ１が、Ｐ２側にはコインスイッチ２が対応する）

お願い

● (e)ＣＲＥＤＩＴ ＭＯＤＥを“ＥＡＣＨ ＯＮＥ”に設定する際、コインスイッチ２が正しく接続されていることをご確認ください。接続していない場合、Ｐ２側でのコイン受けつけおよびプレイができなくなります。

(f) COIN COUNTER（コインカウンターの割り当て）

1 COUNTER	2 COUNTERS
（２つのコインスイッチ共通のコインカウンターを１つ使用する）	（２つのコインスイッチに１つずつコインカウンターを使用する）

〔特記事項〕
● Ｐ１側、Ｐ２側のそれぞれにコインスイッチおよびコインカウンターが１組ずつある筐体をご使用の場合、それぞれが正しく接続されていることをご確認の上、上記(e)ＣＲＥＤＩＴ ＭＯＤＥを“ＥＡＣＨ ＯＮＥ”に、(f)ＣＯＩＮ ＣＯＵＮＴＥＲを“２ ＣＯＵＮＴＥＲＳ”に設定すると、Ｐ１側、Ｐ２側それぞれのコインカウントを別々に記録することができます。

(g) FREE PLAY（フリープレイ設定）

YES（料金不要）	NO（料金必要）

6-2-7 PLAY DATA（プレイデータ）

今までの総プレイ時間など、過去のプレイ結果に関わるデータを見ることができます。
Ｐ１ボタンスイッチ１で表示画面を切り替えることができます。
テストメニュー画面に戻るにはＰ１スタートスイッチを押してください。

6-2-8　DATA　CLEAR（データクリア）

電源を切っても保存されているデータの消去を行います。

BACKUP　DATA　CLEAR

(a)	CANCEL	テストメニュー画面に戻る
(b)	PLAY　DATA　CLEAR	プレイデータのみ消去
(c)	RANKING　CLEAR	ランキングデータの初期化
(d)	SET　DEFAULTS　ALL　OPTIONS	全てのオプションを初期値に設定
(e)	ALL　CLEAR	記録されている全てのデータを消去
	EXEC：P1－BUTTON1	項目の実行方法表示
	EXIT：P1－START	テストメニュー画面に戻る方法表示

Ｐ１側８方向レバーの上下で項目を選び、Ｐ１ボタンスイッチ１を押すと選んだ項目を実行します。

テストメニュー画面に戻るには、Ｐ１スタートスイッチを押してください。

(a) CANCEL（キャンセル）

テストメニュー画面に戻ります。

(b) PLAY　DATA　CLEAR（プレイデータクリア）

プレイデータ（Ｐ－２３「6-2-7 PLAY　DATA」参照）のみ消去します。

(c) RANKING　CLEAR（ランキングデータの初期化）

連勝記録などのランキングデータを全て工場出荷時の値に初期化します。

(d) SET　DEFAULTS　ALL　OPTIONS（全オプションの初期化）

テストモード（Ｐ－１３「6-2 テストモード」参照）で設定されたすべてのオプションを初期化します。

(e) ALL　CLEAR（オールクリア）

上記(b)，(c)，(d)を同時に行います。

6-2-9　EXIT　&　SAVE（テストモードの終了）

テストモードを終了し、ゲーム画面に戻ります。

お願い

- テストモード終了を正しく行わなかった場合、それまでに変更した設定が正しく反映されないこともあります。必ずテストメニュー画面で「ＥＸＩＴ　＆　ＳＡＶＥ」を選んだ後にＰ１ボタンスイッチ１を押して終了させてください。

7．保守 ―必ず技術者が行ってください―

⚠警告

●保守作業（故障対策・修理など）を行う時は、作業者や他の人が感電や事故、ケガをしないように必ず筐体の電源スイッチをＯＦＦにしてください。

お願い

- ＪＡＭＭＡエッジコネクターには必ずＪＡＭＭＡ規格適合品および指定品をご使用ください*1。
- ４８Ｐ拡張エッジコネクターには必ず当社指定品（ＤＤＫ製２２５Ｄ－１００２４Ｃ２－２３１２）をご使用ください*1。
- 正しい状態で本製品をプレイしていただくために、スイッチ、サウンド、ディスプレイのテストは定期的に行うようにしてください（Ｐ－１３「6-2　テストモード」参照）。
- ＰＣボードの固定や接続が緩んだ状態での稼働は故障や誤動作の原因となります。プレイ中の振動で緩むこともありますので、定期的に確認するようにしてください。
- ＰＣボード上に異物が乗っていたり、ほこりがかかっていたりすると故障や誤動作の原因となります。ＰＣボードは定期的に清掃し、いつもきれいにしておいてください。
- 清掃するときには必ず筐体の電源スイッチをＯＦＦにしてから、ＯＡ機器用静電ブラシなど、静電気が起きない清掃器具をご使用ください。
- 本製品が正しく動作しない場合は、まず筐体の取扱説明書および本書をよくお読みになり、正しく設置、設定されていることをもう一度ご確認ください。
- どうしても正しく動作しない場合には、筐体の電源スイッチをＯＦＦにしてから、電源プラグをコンセントから外した後、購入先もしくは(株)ナムコまでご連絡ください。(株)ナムコの連絡先は本取扱説明書のＰ－２９に記載されています。
- テスターなどによる導通検査は絶対にしないでください。テスターの内部電圧でＩＣを破壊することがあります。

*1　ＪＡＭＭＡエッジコネクターおよび４８Ｐ拡張エッジコネクターはＪＡＭＭＡ規格対応筐体でのみ使用します。

8．廃棄

⚠ 警告

●本製品を廃棄する場合には、法令に従った収集・運搬及び処分を行ってください。
●本製品を廃棄する際の収集・運搬及び処分を他に委託する場合は、各々専門の業者に委託してください。

9．ＰＣボードエッジコネクター表

お願い

● 以下の表は、本製品をＪＡＭＭＡ規格対応筐体へ接続する際に参照してください。ＪＡＭＭＡＶＩＤＥＯ規格（ＪＶＳ）対応筐体へ接続する際には必要ありません。
● 接続の際には必ずＰ－６「4．設置」の該当項目をよくお読みの上で行ってください。

ＪＡＭＭＡエッジコネクター
（56P 3.96㎜ピッチ）

ハンダ面	端子番号		部品面
GND	A	1	GND
GND	B	2	GND
+5V	C	3	+5V
+5V	D	4	+5V
	E	5	
+12V	F	6	+12V
誤挿入防止キー	H	7	誤挿入防止キー
ｺｲﾝｶｳﾝﾀｰ2	J	8	ｺｲﾝｶｳﾝﾀｰ1
	K	9	
スピーカー(－)	L	10	スピーカー(＋)
オーディオ(GND)	M	11	オーディオ(＋)
ビデオ(GREEN)	N	12	ビデオ(RED)
ビデオ(SYNC)	P	13	ビデオ(BLUE)
サービススイッチ	R	14	ビデオ(GND)
	S	15	テストスイッチ
コインスイッチ2	T	16	コインスイッチ1
P2ｽﾀｰﾄｽｲｯﾁ	U	17	P1ｽﾀｰﾄｽｲｯﾁ
P2レバー(UP)	V	18	P1レバー(UP)
P2レバー(DOWN)	W	19	P1レバー(DOWN)
P2レバー(LEFT)	X	20	P1レバー(LEFT)
P2レバー(RIGHT)	Y	21	P1レバー(RIGHT)
P2ﾎﾞﾀﾝｽｲｯﾁ1	Z	22	P1ﾎﾞﾀﾝｽｲｯﾁ1
P2ﾎﾞﾀﾝｽｲｯﾁ2	a	23	P1ﾎﾞﾀﾝｽｲｯﾁ2
P2ﾎﾞﾀﾝｽｲｯﾁ3	b	24	P1ﾎﾞﾀﾝｽｲｯﾁ3
	c	25	
	d	26	
GND	e	27	GND
GND	f	28	GND

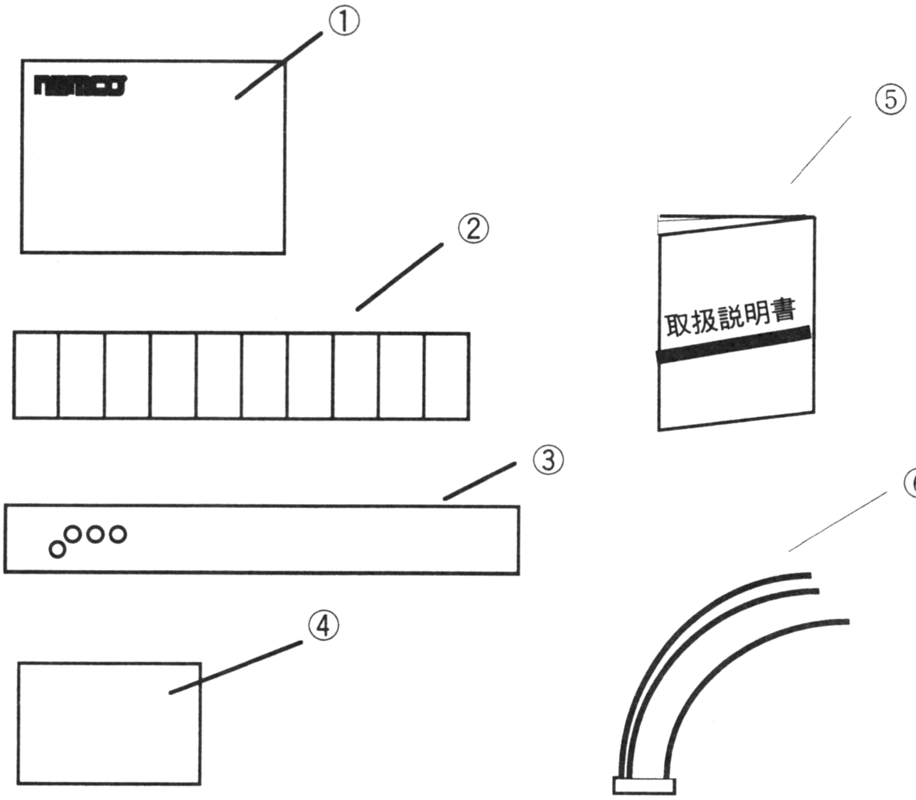
拡張エッジコネクター
（48P 2.54㎜ピッチ）

ハンダ面	端子番号		部品面
ｽﾋﾟｰｶｰR(－)　［黄］	A1	B1	ｽﾋﾟｰｶｰR(＋)　［橙］
	A2	B2	
	A3	B3	
	A4	B4	
誤挿入防止キー	A5	B5	誤挿入防止キー
	A6	B6	
	A7	B7	
P2ﾎﾞﾀﾝｽｲｯﾁ4［白青］	A8	B8	
	A9	B9	GND　［黒］
	A10	B10	GND　［黒］
	A11	B11	
	A12	B12	
	A13	B13	
	A14	B14	
	A15	B15	
	A16	B16	
	A17	B17	
	A18	B18	
	A19	B19	
P1ﾎﾞﾀﾝｽｲｯﾁ4　［青］	A20	B20	
	A21	B21	
	A22	B22	
	A23	B23	
	A24	B24	

１０．補修部品リスト

本製品は下記の部品を補修部品として取り扱っております。

補修部品に関してのお問い合わせは、(株)ナムコまでお願いいたします。(株)ナムコの連絡先は、本取扱説明書のＰ－２９に記載されています。



No.	名称	個数	型番	部品番号
①	タイトル紙	1		499-034
②	Ａステッカー	1		499-035
③	Ｂステッカー	1		499-036
④	ボタンシール	1		499-037
⑤	取扱説明書	1		499-038
⑥	拡張エッジハーネス(48P)	1	DDK製225D-10024C2-2312	305-030

１１．修理案内

弊社製品についての修理依頼や部品のご注文の際には、次ページに添付の「修理依頼書」「部品注文書」に必要事項をご記入の上、下記連絡先までＦＡＸにてお知らせください。(用紙はコピーしてお使いください)
なお、製品の取り扱いに関するご相談につきましても、弊社各サービス拠点にて行っております。

[連絡先一覧]

株式会社ナムコ

販売管理部 販売管理課	〒146-0095 東京都大田区多摩川2-8-5	TEL 03(3756)2311 FAX 03(3756)5967
東京サービスセンター	〒222-0001 横浜市港北区樽町2-1-60	TEL 045(547)4005 FAX 045(547)4009
パーツセンター	〒222-0001 横浜市港北区樽町2-1-60	TEL 045(547)4010 FAX 045(547)4009
大阪サービスセンター	〒564-0053 大阪府吹田市江の木町20-10	TEL 06(338)6686 FAX 06(337)9352
九州サービススポット	〒812-0006 福岡市博多区上牟田2-12-24	TEL 092(474)6038 FAX 092(414)7847
東北サービススポット	〒984-0816 仙台市若林区河原町2-4-13	TEL 022(214)6911 FAX 022(214)6912

修 理 依 頼 書

namco

記入日　　　年　　月　　日

株式会社ナムコ
- ☐ 東京サービスセンター
- ☐ 大阪サービスセンター
- ☐ 東北サービススポット
- ☐ 九州サービススポット

宛

＊修理品の送付先へこの用紙を事前にFAXしてください。
また、修理品にもこの用紙を添付してください。
（FAXができない場合は、添付だけでけっこうです。）

貴社伝票No.		ご担当者：	
お問い合わせ先　TEL（　　　）　－		FAX（　　　）　－	
お得意様名（代金請求先）			
納入先名			
納入先住所	都・道 府・県	市・郡 町	区・町 村
TEL（　　　）　－		FAX（　　　）　－	

機種（ゲーム）名	エアガイツ
部品名	SYS12PCB
付属品	
PCB No.（機器No.）	
製品設置年月日	年　　月　　日　・　不明

故障内容（可能な範囲で具体的にご記入願います）

備考

部　品　注　文　書

namco

記入日　　　年　　月　　日

株式会社ナムコ　　　　　　　　宛

＊お願い：以下の欄は太枠内のみご記入ください。

お得意様コード		お得意様名（代金請求先）
お問い合わせ先	TEL（　　）　－	FAX（　　）　－
ご注文No.		ご担当者：
納入先コード	－	納入先名
納入先住所	都・道　府・県　市・郡　町　区・町　村	
	TEL（　　）　－	
送料：　着払い　・　立替元払い　・　元払い		お支払方法：　ご請求先一括払い　・　代金引換　・　現金振込

	部品番号	部　品　名	機　械　名	数量	単　価	納　期	記号
1	－						
2	－						
3	－						
4	－						

備考欄

＊　ナ　ム　コ　記　入　欄

受注No.

担　当
北海道　東京　中部　大阪　福岡 企事　福祉　その他（　　）

納　品　書	要　・　不要
納品書発行先	

備考欄

出庫部署	受付部署